

# 結いだより



鎌倉投信

2010年9月3日発行

第6号



生薬センキュウ畑 (北海道)

## 「人」を大切にす”いい会社

採用は、「一期一会」を合言葉に人物重視の選考  
社長自らがその必要性を訴えかけて障害者雇用を実践

漢方は中国発祥の医学ですが、日本に渡り独自に発展しました。中国では、同じ処方でも生薬の配合が人によって違いますが、日本では一定の配合比で製造され、安定した品質で供給されています。しかしまだまだ、作用メカニズムが科学的に解明できていない部分があります。「自然と健康を科学する」という前向き

●日本で育つ漢方  
漢方は中国発祥の医学ですが、日本に渡り独自に発展しました。中国では、同じ処方でも生薬の配合が人によって違いますが、日本では一定の配合比で製造され、安定した品質で供給されています。しかしまだまだ、作用メカニズムが科学的に解明できていない部分があります。「自然と健康を科学する」という前向き

●夕張を生薬栽培の拠点に  
ツムラは、原料生薬の約8割を中国から輸入しています。その理由の一つは、漢方薬のルートが中国にあり、その土地で育つ植物等を原料とした処方があることがあったことにあります。中国には生薬を専門にする農家(薬農(やくのう))があり、古くから生薬栽培が盛んに行なわれています。日本においても、漢方製剤の需要増加に伴い、原料生薬の安定供給を目的とし、昨年(株)夕張ツムラを北海道に立ち上げました。夕張ツムラの生薬加工場はバリアフリー化を検討しており、障害者雇用、地域活性化、農地活用など、さまざまな面で楽しんでいます。

●特徴一 障害者雇用と地域活性化  
ツムラでは、2012年度末までに障害者雇用率を4%まで持つていくことを目標としています。本社では、精神障害者の方の採用も進められ、すでに障害者雇用率が2.87%までに上昇(2010年7月末現在)。現場での対話を大切にすることにより、障害者の特徴、個性を活かしています。

●特徴三 オンリーワン  
以前は西洋薬も開発していたものの、2004年以降、現経営者になってからは、漢方に特化した研究を行っています。この大きな舵きりによって、「経営資源を漢方に集中する」グローバルなニッチ企業として発展、活躍していく今後が楽しみです。

●循環型企業を目指して  
漢方製剤を生産すると、大量の生薬残渣(ざんざ)が出ます。生薬は、そもそも畑から生まれるものであり、自然のものは自然に還すという考えから、ツムラでは、この残渣を堆肥化しています。さらにバイオエタノールにするチャレンジも始めています。



社内は、障害者でも動きやすい設備や環境が整えられている。車椅子から移りやすいように低く設定された、共有スペースのソファ。

Pick up



今月の人  
加藤 照和さん

株式会社ツムラ コーポレート・コミュニケーション室長。「鎌倉投信のHPを見て、趣旨に共感し、申し込みました」と、お会いする以前からのお客様。加藤室長からは、「障害者から得るものも大きい」と、熱いコメントをいただきました。

いい会社をふやしましょう!

投資先のいい会社紹介 第四回

株式会社 ツムラ



創業 1893 年、東京都に本社をかまえる会社であり、医療用漢方製剤で国内シェア8割超。漢方に特化した医薬品メーカー。売上高約 909 億、配当は 1 株あたり 46 円 (2010 年 3 月)、東証一部上場。本社所在地 / 東京都港区赤坂二丁目 17 番 11 号。写真は医療用漢方製剤。

## FAN-AND WITH

～一緒に楽しみながら、投資の知識を学びましょう!～

Q

疑問や質問に

答えていただけるのですか?

A

お答えします!

FAN-AND WITHでは、皆さまからお寄せいただいた“疑問”や“質問”にお答えしています。投資に関する“知りたいこと”がありましたら、お気軽にメールを。また、結いだよりのご意見や感想などもお待ちしております。

Mail : inquiry@kamakuraim.jp

## セミナー報告

## 子育て世代の家計を考える会



8月21日(土)に開催した『雪ノ下の古民家で子育て世代の家計を考える会』は、ご家族で参加して下さった皆さまもいらっしやいました。終始、和やかな雰囲気の中、生命保険の本質と現状を赤裸々に語り合うことができました。セミナーの講師としてお招きした後田亨さんは、ベストセラー『生命保険の罠』の著者。「保険に入れる人は、医療保険が必要ない人」という言葉が、とても印象的でした。医療保険に入るためには、さまざまな基準(健康診断など)をクリアしなくてはなりません。つまり、健康な人しか入れないのです。だから、医療に対する備えを考えると、そのための資金を積み立てておく方が懸命といえそうです。片道4時間(往復8時間!)かけてこられたご夫婦からは、「来た甲斐がありました!」、もうじき赤ちゃんが生まれるお父さん予備軍の方からは、「家族が増えるので、お金のことを真剣に考えるようになった」との感想をいただきました。今後も、このようにご家族で参加いただける会をどんどん企画していきます。(やまだ)



後田 亨(うしろだとおる)

(株)メディカル保険サービス取締役。著書「生命保険の『罠』(講談社+α新書)」は保険業界の問題点をあげて評判となり、7万部以上のヒットを記録。マネー雑誌等の保険記事では定番のパネリスト。最近では雑誌のみならずラジオ・TV・WEBなどでも活躍中。

鎌倉投信が考える『ツムラ』の魅力  
鎌倉投信が着目したのは、テーマ「人」。  
経営者自らが、障害者雇用の必要性を訴えかけ、それを実践している会社です。法定雇用率を死守するような形式雇用から、実質雇用へと変化させている、典型的な「いい会社」といえるでしょう。また、ツムラの取引先の経営者が集まる会議において、日本理化学工業の大山会長の講演を聞いてもらい、「この中の二社でも障害者雇用に本気で考えるきっかけにしてほしい」と語る社長の姿は、まさに本物です。

そして、「人共生・匠」全てが備わっている「いい会社」が生み出す漢方について、最後に付け加えておきたいことがあります。鎌倉投信の考える「これからの日本」において、医療は、予防や未病治療を重視する方向に向かうのではないかと考えられます。重度になる前に、予防や未病治療を積極的に行わない限り、医療費増大は防げないでしょう。こういった面でも、「未病を治す」という考えをもった漢方は、魅力的な医療といえます。



漢方は日本独自の医学。5～6世紀頃、古代中国に発する経験医学が日本に導入され、日本の風土・気候や日本人の体質にあわせて独自の発展を遂げました。写真は漢方医学の原典である「傷寒論」(1813年和刻本「宋版傷寒論」)。

## 匠の技

匠の技 ～戸井田工務店 その2～

お寺や古民家の再生が得意な工務店さん



写真は完成後。白木の部分が再生された建具。

“昔の匠の作品は、今では造れない”と記したことがあります。しかし、その技をやったのが、この戸井田工務店さんです。本社屋再生の過程で、本来4枚あるべき硝子戸が3枚しかないことが発覚した時、戸井田さんは足りない1枚をそっくり同じように再生してくれました。下部の硝子部分が取り外せるようになってるところまで寸分の狂いもなく造っていただきました。白木なので、今はまだ色が違いますが、これから本社屋が歴史を刻むにつれ、前からそこにあったかのように一体化していくことでしょう。私たちは、現代では貴重なものとなった建具がいっぱいの古民家を、大切に使用していきます。

株式会社 戸井田工務店

<http://www.kamakura-standard.com/>

## My Culture

11月6日(土)開催  
信州十割蕎麦打ち教室 参加者募集中!

11月は、新蕎麦の美味しい季節です。ひきたての信州蕎麦粉100%の十割蕎麦を打って、晩秋の古民家の縁側でいただきますか。ご夫婦やお子様連れでの参加、歓迎いたします。

■日時/平成22年11月6日(土)10:30~14:00 ※試食会を含みます。■会場/鎌倉投信株式会社 和室(鎌倉市雪ノ下4-5-9)■参加費/2,000円(材料費)■定員/10名■主催/そば打ち名人山田次男■お申し込み方法/氏名、連絡先、参加人数を明記の上、sobauti.yamada@gmail.com まで。



自分で打ったそばは、美味しさも格別!

参道に朱塗りの鳥居が  
ずらりと並ぶ佐助稲荷

鎌倉ある記



約30ほどの朱塗りの鳥居が、入口から並ぶ。鎌倉市佐助2-22-12 鎌倉駅徒歩15分。

市役所から源氏山に向かう途中、小道を左に入ったところにある「佐助稲荷」は、近くの銭洗弁財天同様、源頼朝が夢で見たお告げに由来する、由緒正しい神社です。鎌倉時代に隠れ里と呼ばれていたこの地は、現代でも緑と静寂に包まれています。

## 特集：古民家物語

夏のとある日、徒然なるままに

●夏は暑い

「夏は暑い」のは当たり前ですが、20年間空調の効いたオフィスビルで働く生活に慣れてしまった私は、その肉体的なギャップを埋められず、暑さでぐったりとしています。子供の頃、父から「心頭滅却すれば火もまた涼し」という教えを聞いた記憶があります。不惑の年を迎えても、どうやら快川禅師のようにはいかないようです。



社屋裏手の雑木林。

私はぐったりしていますが、植物は元気です。普段は、早朝や昼休みの時間を使って庭の草むしりをしていましたが、この時期は、暑さにかまけ、どうしてもさぼり勝ちになってしまいます。あつという間に雑草が生え始め、ひざ丈ぐらいまで伸びていることに気づくことも少なくありません。

●風の通り道

それでも、負けるものかと庭で草むしりをしていたら、柿の木の下にとっても涼しい風が吹き抜けていきました。風の通り

道を見つけました。きっとそこは、山に生えている木々で冷やされた空気が、斜面に沿って吹き降りてくる場所なのだと思います。夏の日差しが空気の温度を上げて木々の成長を促し、木々が成長する時の気化熱で空気の温度を下けている、まさに自然の『調和作用』です。ふと、「雑草もむしろあつたほうがいいのでは?」と思いましたが、それでは葉をするための方便になってしまいます。ご近所の方に迷惑をかけるないように、「草むしり強化日」を設け、社員全員で庭の草むしりを行うことを決めました。

## 今月のShine(社員)



草むしり中の塚本業務部長。

結いだより連載中の「古民家物語」は、塚本さんが筆をとっています。植物や自然をこよなく愛し、自然科学の分野の知識と見識も豊富。数字に対する感性が芸術の域のみならず、情緒溢れる文才も生み出しています。穏やかな眼差しの向こうに無限に広がる、深遠かつ神秘的な塚本ワールドには、人を惹き付ける魅力が隠されています。

# 「結い2101」運用報告

鎌倉投信が定義する「投資の果実」は、「資産形成×社会形成×豊かなこころの形成」です。こころの形成については個人によって異なるため、この運用報告では、投資の果実としての「資産形成」と「社会形成」について報告していきます。

## 【資産形成】

8月の株式市場は、先月に引き続き、国内企業の好決算が相次いだものの、米国の景気後退懸念や円高を受けて下落し、TOPIXなどの指数は、年初来安値を更新する展開となりました。

保有銘柄で、足元の業績が好調であった第一稀元素化学工業の株価が8月の1ヶ月だけで-20%以上も下落しました。これは、同社が取り扱っているレアアースの輸出規制を中国が発表したためで、レアアースの市場価格が高騰、同社の売上が減少するとの見方が台頭したことからでした。しかし、鎌倉投信としては、同社の本質的な「いい会社」という面は変わらないと判断し、下落すれば買うという投資行動を行いました。その他の保有銘柄についても、総じて軟調に推移したため、今月の基準価額は下落しました。

そんな中でも、8月は、モチベーションの高い「いい会社」、地域雇用を守る「いい会社」、障害者雇用やリサイクルを加速させている「いい会社」を加え、組み入れ会社数は15社となりました。

また、株式組み入れ比率も、割安度が高まっている時点で「いい会社」を買うことを繰り返し、先月から約4%ほど伸びて約38%となりました。

## 【社会形成】

～ 障害者雇用率 ～

8月に組み入れた食品トレーを製造している「いい会社」の障害者雇用率はなんと約8.5%です。これからも障害者雇用を増やす予定

だそうです。楽しみです。いい会社特集での報告も楽しみにしてください。

～ 循環型社会 ～

8月に組み入れた地域雇用を守る「いい会社」では、社員食堂で出た残飯の処理として、自然に堆肥が出来るような大型のコンポストがあるだけでなく、なんとそれを促進するための菌を分析している先生の研究室までも社内に用意しています。地域の雇用を守るだけでなく、地域の知財・技術も伝承しようと試みているいい会社さんです。またご報告します！

【運用概況(2010年8月31日現在)】

基準価額※	9,673円
純資産総額※	387,395,973円
顧客数:568人(うち「定期定額購入」を選択されている顧客数337人)	
「結い2101」組み入れ会社数:15社	
株式組み入れ比率:約38.0%	

(※用語解説)

**基準価額**:投資信託の計算日の純資産総額を総口数で除したもので、1万口当たりの時価(評価額)で表示します。基準価額は、組み入れ有価証券等の価格の上下動によって変動します。

**純資産総額**:投資信託の信託財産を時価で評価した資産総額から負債総額を控除した金額のことです。この純資産総額は主に、①皆様の設定解約と②組み入れ会社の株価の上下動によって変動します。

## ■ 運用コラム : 第五回 ■【持ち続けても運用収益が期待できる理由】

「結い2101」では、いい会社の基本的な経営方針や「人、共生、匠」の選定基準からはずれることにならない限り、原則として保有株式の売却をしません。「株式を持ち続けても運用収益が期待できるのはなぜ?」という疑問にお答えします。

### 1. 「いい会社」からの配当

これは分かりやすいですが、いい会社で業績が好調であれば、株主に対して配当金が支払われます。東証一部全銘柄の平均的な配当利回りは約2.4%となっています。これが持ち続けても運用収益が期待できる一つ目の理由です。

### 2. 「キャピタルゲイン」とリバランス

株式の値上がり益をキャピタルゲインと言いますが、「よしが上がったから全部売ろう」では長期投資にはなりませんから、「結い2101」ではそのような目的での売却を行いません。

しかし、特定の会社の株式だけが値上がりをする、そのウェイトが高まります。そのウェイトがあまりに高すぎる、つまり過剰に値上がりをしていれば下落するリスクも増大しますから、「結い2101」の中ではリバランスと言って、ウェイトが高くなった会社の株式の一部を

売って、逆に低くなった会社の株式を買ったりします。あくまでも、ここで売るのは、調整のためだけなので、例えば10株持っていたものを9株にするようなちょっとした調整を想定しています。すると大部分は持ち続けていても、値上がったものをちょっと売って、値下がったものをちょっと買うので結果として運用収益が出ることとなります。

見方を変えて、全て保有している株式が単純に同じだけ値上がりしても、当然ながら基準価額は上昇します。これは専門用語で未実現利益と言いますが、株価が右肩上がりであればこのような現象も起こります。その場合は、お客様が「結い2101」を売却した時点で「結い2101」でも保有株式の一部売却をすると実現利益となります。

## 新井 和宏(取締役 資産運用部長)

企業年金・公的年金を中心とした、株式、為替、資産配分等、運用業務のエキスパート。日系信託銀行、外資系運用会社を経て、鎌倉投信(株)を創業。「結い2101」の運用責任者として、日本株式の調査研究・運用手法の開発を実施、プライベートでは、障害者と一緒に楽しめるスキークラブ設立を夢に掲げるスキーヤー。



## <資産運用に関する注意事項>

本紙は、鎌倉投信によって作成された投資家向けの情報です。投資信託のお申し込みの際には、以下の点をご理解いただき、投資の判断は、お客様ご自身の責任においてなさいますようお願い申し上げます。

・投資信託は預金または保険契約ではないため、預金保険および保険契約者保護機構の保護対象にはなりません。また、「結い2101」は、投資者保護基金の対象でもありません。

・投資信託は金融機関の預貯金と異なり、元本及び利息の保証はありません。

・記載の情報は、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。また、いずれも将来の傾向、数値等を保証もしくは示唆するものではありません。

・記載の内容は、将来の運用結果等を保証もしくは示唆するものではありません。また本資料は、弊社が信用するに足ると判断した情報・データに基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

・本資料の使用権は、鎌倉投信に帰属します。

・「結い2101」の投資信託説明書(交付目論見書)については、鎌倉投信までお問い合わせください。

・「結い2101」のご購入の際は、契約締結前交付書面および金融商品の販売等に関する法律に基づく重要事項の説明等の重要事項説明書あらかじめ、または同時にお渡しいたしますので、必ずお受け取りの上、内容をよくお読みください。

鎌倉投信株式会社 金融商品取引業者 登録番号 関東財務局長(金商)第2293号

加入協会:社団法人 投資信託協会

鎌倉投信株式会社 鎌倉倶楽部 〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下四丁目5-9 TEL 050-3536-3300 (代表) FAX 050-3536-3301